

地域づくり・人づくり・町づくり

TAGAMI KOUMINKAN DAYORI

田上本町
田上本町第2
朝霧台
田上町
田上1丁目
田上2丁目

田上新町
田上公町
田上さくら並木
田上の里

上若松町
若松町
若松町兼六台
若松町東
若松町第3
若松町1丁目
若松町2丁目

たがみ 公民館だより

旭町
上
中
下

下中島
旭白会

太陽が丘
太陽が丘
ひまわり
あおぞら
そよかぜ
ゆうひみ

角間新町
角間新町
もりの里
若谷町
若谷町

第101号

平成28年10月31日

編集・発刊 田上公民館広報視聴覚部
<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>



館長 関戸正彦

校下の皆さんに親しまれ地域の情報を届けてきました「たがみ公民館だより」は、

本年4月10日の発行で記念すべき100号を届けることができ、広報紙のさらなる発展と充実に向け広報視聴覚部一同心新たにしています。また、現在、創刊号から10

0号までを、平成23年10月に発行しました

「たがみ公民館30年誌」と併せて記念資料として編集するよう準備を進めています。

なお、100号記念の紙面には、田上校下28町会の町会長さんのご協力を頂き、漢字一字によります町会紹介を掲載させて頂き、市内各地から高い評価も頂いており、皆さんのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

さて、全戸配布しています公民館だよりは、地域の皆さんに公民館や地域の活動状況等をより理解していただくよう紙面づくりに工夫を凝らし、85号からは4色カラー版としてより親しめるよう作成させて頂いております。この公民館だよりは紙面での情報提供と併せ、平成22年からは、公民館と地域の情報、行事案内等をデジタルによります「ホームページ」も作成し提供、一部関係する活動等についてもフェイスブックを活用して情報の提供に努力しています。

時代は大きく変化しており、情報化と相まって公民館活動にも様々な課題が山積していますが、人づくり・地域づくり・町づくりは公民館の原点であり、新たな時代に対応していくためにも、原点を大切に学校と地域の新たな連携と協働の実現を求め、与えられた使命を全うするよう努力を傾注していますので、地域の皆さんのご理解と温かいご協力、ご参加をお願い申し上



石川県公民館大会



もちのき・かしわざき学級 開級式





社会体育大会



田上公民館社会体育大会開催 太陽が丘が優勝

5月22日日曜日は、田上小学校の運動場で田上公民館の社会体育大会です。地域住民の親睦を深める一大行事が毎年この時期に実施されています。今年も絶好の運動会日和で、私はカメラマンとして1日中運動場を駆け廻り(?)ました。

大会長、そして来賓の方々の挨拶の後、各町会から参加した大人から子供まで約1,200名の皆さんでラジオ体操で体をほぐし、いよいよ19種目の始まりです。

幼稚から高齢者まで年齢を問わず参加できるプログラムが用意されています。最初は、小学生低学年の「二人で帰ろう」、続いてピン入り競争、パンくい競争(午前・午後)では様々な高さでぶら下がられたパンの袋に、上から下から上手にかじりつき笑顔でゴール。次は、町別の対抗種目





の宅配便競争です。段ボールの箱を背中に担ぎスリッパを足で放り上げて箱の中に入れるのですが、なかなか入らず難しそうでした。そして水くみ競争です。大人と子供が一升瓶の水が一杯になるまでリレーする競技で、走りながらみんなが一所懸命協力している姿に応援する側にも力が入ります。ちびっこ玉入れや、すこやか玉入れはどちらも楽しく頑張っている姿が印象的でした。お昼の休憩をはさんで、午後の部に入り障害物競走などが行われました。中でも、親子そりレースは迫力満点で、親子が一体となつてゴールを目指している様子は親子の絆の強さを感じさせるものでした。普段なかなか一緒に運動することのない親子にとって、一緒に頑張って笑つて声を掛けあえる親子競技はとてもいいものだと思いました。

競技の最後は、大人の対抗リレーです。小学生の対抗リレーが終了時点で、田上新町・公町チームと太陽が丘チームが同点で並び田上町・田上の里・さくら並木チームが追いかけすることになりました。入場した各選手がスタートラインに立った姿からは緊張感がひしひしと伝わってきました。町内一丸となりバトンをつないで走る姿は真剣そのもので、手に汗握る展開となり各町会応援団も力の限り応援しました。

結果はリレー1位の太陽が丘チームが優勝、

準優勝は田上町・田上の里・さくら並木チーム

3位は田上新町・公町チームとなりました。

来年も、社会体育大会でいい汗を流しましょう。
参加していただきました各町会の皆様の協力により大会を無事終了することができました。





「浅野川で魚とりをしよう」

青少年部長 田村 功

梅雨も明け、真夏の太陽照りつける7月30日、上田上橋下流付近で田上小、杜の里小の児童や保護者、約40名の参加により、魚や水中生物を捕まえて観察するこの「浅野川で魚とりをしよう」が行われました。

「やつた！こんなでつけー魚とった！」

「なにこれ？気持ち悪いきものつかまえた！」

「ほくの力二のほうがでかい！」

普段立ち入れない浅野川に入る無邪気な子ども達と、童心に返り夢中で魚を追う大人達は「たも」と「箱めがね」を上手に使い、わずか一小時間でアユ、アブラハヤ、カジカゴリ、ヨシノボリ、モクズガニ、ヒル、ヤゴなどたくさんのがいきものを捕まえることができ大興奮。それらはその場で水槽や観察ケースに入れ、石川県両生爬虫類研究会の石原一彦先生に詳しく丁寧に説明していただき、参加者は感心しきりでした。

平成17年から続いているこの観察会ですが、途中に平成20年の集中豪雨による浅野川の氾濫被害により川底の様子が変わるなどの影響があつたものの、毎年数多くの水中生物の棲息を確認でき、つくづく私たちの住むこの地域には浅野川という素晴らしい自然があることを再認識させられます。

なお、今回の参加者には、杜の里小学校のユスフさん親子（インドネシア）にも加わって頂き、日本語の不慣れもインドネシアからの留学生アンニサさんにも参加をお願いし母国語での会話と通訳をして頂きました。子ども達の未来のためにもこの美しい川を守り、来年以降もこの楽しいイベントを続けていきたいと思います。





「浅野川で魚とり」に参加して



田上小6年 上田 悠仁

ぼくは、幼いころから海や川で遊ぶのが好きでした。

今年で3回目の参加となり、とても楽しみにしていました。

さっそく川へ入り箱めがねでのぞいてみると、小さな魚がたくさんいました。水はとてもきれいで冷たく気持ちよかったです。

みんなでとった魚を集めて観察してみました。モクズガニ、アブラハヤ、ドジョウ、カジカ、カクヨシノボリなどたくさんの種類の生き物がいました。専門の先生が詳しく説明してくれ知らなかつたことをたくさん知ることができました。

ぼくはこの体験を通して自然の大切さや、生き物のおもしろさを知ることができました。とても楽しい夏休みの思い出になりました。お世話してくださつた方ありがとうございました。

社の里小4年 ユスフ

きょう、川に行つてはじめてさかなとりをしました。小さいさかながとれました。そのままえはドジョウとタカハヤというなまえでした。つかまるるのがはやかつたけどたのしかつたです。

つぎの日にいっぴきのさかながしんでしました。なにをあげればいいのかわからなかつたからです。のこりのさかなは川にもどしました。えさをやらずしなせるよりも、もとのいきるばしょにいきらせるほうがいいと思います。

かなしいですが、さかなのためにそうしました。



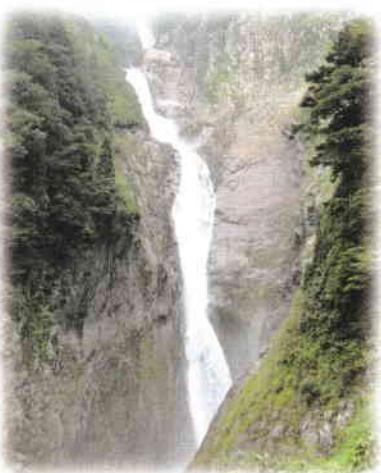
5





立山連邦～立山三山のふたつめ 淨土山トレッキング！

体育レクリエーション部



バスツマ～



見上げてみると結構きつそう！ふうふう言いながら登りました。ごつごつ岩に足もとばかり気にして、あれつ景色を眺めていなかつたかも～頂上は、ガスがかかつたと思つたらパ～っと晴れたり、涼しかつたり暑かつたり、その瞬間の移り変わり～七変化です。着くなりおにぎりを頬張り！美味しい空気が何よりのご馳走に。あいにく雷鳥はスケジュールを忘れたのか？不在でしたが、青空の広がるお天気に、みなさんは日頃の行いを振り返り小さなガッツポーズをされたのでは（笑）。帰りに、日本一の落差を誇る大迫力の滝「称名滝」へ美しすぎてため息が！ふう～だんだん近づくにつれ気配で分かるマイナスイオン、年齢もマイナスに！なあんて期待大です。楽しみ方も十人十色！～景色や高山植物を写真に納めたり、達成感に浸つたり！淨土山だけでなく雄山・竜王と、立山縦走した今年初参加のカツブルにも脱帽です、最後にドライバーの山道さん、ガイドの山本さんのお名前を聞き、やまやまづくしで締めくくり。一期一会に感謝です♪回を追うごとに山の魅力にハマる、なんちやつて山ガール。さあ、身体を鍛えて目指せ次の山へ！次回も私を連れてつづく

「称名滝」

今年も元気な「かしわぎ学級」



集会場のなかつた田上公民館にとって、平成16年の公民館竣工は、長年の悲願でありました自前の講堂と調理室を活用しての学級活動が開催可能となつたことで、早速、回覧等の案内で、中高齢者を対象としました「かしわぎ学級」と女性学級である「もちのき学級」の両学級を開催、現在まで活発な学級活動が続けられています。

中高齢者のかしわぎ学級は、秋に枯れた葉が春までついたまま、新芽が出るまでは落葉しない「かしわ」の健康で寿命の長い元気さを願つて命名した学級で、バス研修等では、大きく元気な声が飛び交う素晴らしい研修活動を展開しています。時には、元気過ぎて事務局の追いつかないこともあります。・・・

今年の学級は、男性も3名加わり6月15日、もちのき学級との合同で開級式を行い、館長から激励の挨拶と時事ポイントの話の後、木管三重奏とピアノによる『みどりのそよ風コンサート』を鑑賞し、全員で大きな合唱も行い、11月の閉級式までのお互いの健闘を確認し合いました。白峰の牛首紬資料館と砂防会館視察のバス研修も実施、好評の調理実習を7月に開催、夏に向かっての食欲アップ術も取得し、健康教室で気持ちの良い汗を流し、9月には、作品作りにも挑戦しました。



尚、成績は 団体は優勝旭町中町会チーム

準優勝はひまわりAチーム

3位は田上2丁目チーム

個人は優勝玉谷 康行さん（ひまわりAチーム）

準優勝は中山 栄藏さん（旭町中チーム）

3位は清水 友嗣さん（旭町中チーム）

当日の運営をしてくれた公民館委員の皆様ご苦労様でした。

当日は、日差しも強くなくグランドゴルフ日和で、参加者の皆さんは気持ちよくプレーし休憩時間には、楽しそうに仲間とくつろいでいました。入賞の賞品を手にされた方、チームの方はもちろん、好きなグランドゴルフを楽しんで満足な笑顔で帰つて行かれました。

9月17日（土曜日）、田上町連と公民館の合同で第8回グランドゴルフ大会が戸室スポーツ広場で開催（体育レクレーション部）されました。13チーム（48名）が参加し8ホールのコースをイン・アウトを1回づつ行い2試合の合計点で、チーム成績と個人成績を競いました。

第8回グランドゴルフ大会開催

今年も夏休み児童作品展

「サマーナマーギャラリー」開催

楽しかった夏休みも終わり、田上小学校と社の里小学校の児童達がたくさんの想い出を作品に仕上げました。両校から選ばれた24作品が、各小学校の展示を終え田上公民館1階ロビーにおいて9月8日(木)から15日(木)まで展示されました。

その中より校長賞2点、館長賞2点が選ばれました。

校長賞には

河村 梨花さん(社の里小6年)の「ひやくまんさんとSea!」と

片倉 理樹さん(田上小6年)の「キリコの模型」が選ばれました。

そして館長賞には

駒井 実桜さん(社の里小2年)の「夏のおもいで」と

小林 史大さん(田上小4年)の「天くうりゅう」が選ばれました。

Vol.101

発行日/平成28年10月31日
発行人/広報視聴覚部

部長
副部長
委員

三浦 清宏
村田 修二
松原 正恵
武田 英志
越田 賢治
水口 駿
船本 節子
今川 道子
稻村 潤一郎
加藤 静香

特別編集員 彦坂 哲郎

ご意見・ご感想・ご希望を
お聞かせください。
下記FAXまでお寄せください。
Kanazawa Tagami Community Center
〒920-1156 金沢市田上の里2丁目3番地



TEL
076-261-1331
FAX
076-261-1516

<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>

展示の作品には海のけしき、ゴジラ、スケジュール表、野球場や鉄道模型のジオラマ・自動販売機など大人には考え付かないユニークなものが多く感心される素晴らしい出来栄えに仕上がっていました。

(村田 修二)

